

令和2年12月10日

富山経済同友会

代表幹事 麦野英順様

代表幹事 塩井保彦様

富山県教育委員会教育長 伍嶋二美男

富山県高等学校長協会会長 本江孝一

富山県高等学校PTA連合会会長 堀井鉄也

令和2年度以降の新規高等学校卒業(予定)者に対する採用維持・促進
に向けた特段の配慮に係る要請について

謹啓 時下ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

貴会並びに会員各企業におかれましては、新規高等学校卒業者の就職に関し、ご尽力を賜り深く感謝申し上げます。また、今年度も昨年と同様の就職内定をいただいておりますことに対し、心より感謝申し上げます。

さて、最近の景気動向をみますと、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあります。本県の高等学校を卒業し、就職を希望する生徒の多くは、地域の産業界で活躍することを希望しております。県内の高校生に対する求人数は、昨年に比べ約2割減と大変厳しい状況にあり、今後、コロナ禍が雇用状況に及ぼす影響についても大変懸念しているところです。

県教育委員会においては、キャリア教育アドバイザーを県内4地区に拡充して配置し、各学校の進路指導主事等と連携し、地元企業等と学校の良好な関係性を支援することを通して求人の確保に努め、生徒の意向や適性に応じた就職指導となるよう支援を行うこととしています。

貴会におかれましては、経済状況の先行きが不透明な中、採用についても厳しい事情を抱えておられるとは存じますが、就職を希望する全ての高校生が安心して就職活動に取り組めるよう、採用維持・促進へ向けて今後も格別のご配慮をお願い申し上げます。

貴団体傘下の会員各企業に、この旨ご周知くださいますよう、併せてお願いいたします。

謹言